

実施日時	令和 5 年 2 月 16 日 (木) 13:30-15:05		
出席者	14 名	(内訳)	委員 7 名 (欠席 10 名) 代理参加 1 名
			主管課・事務局 6 名 オブザーバー 0 名

<p>1. 開会 司会進行 地域振興公社 伊藤係長                  地域振興公社 伊藤係長 開会あいさつ                  パークマスター (以下PM) 野中委員 あいさつ</p>
<p>2. 報告：司会進行 地域振興公社 伊藤係長                  報告第3号                  クビアカツヤカミキリについて：地域振興公社佐竹主幹より説明                  ・現在の被害状況 (被害木122本、幼虫捕殺数344匹)                  報告第4号                  古河歴史博物館企画展「帰ってきた堀川國廣」 (3/18～5/7) について                  :生涯学習課 神原係長より説明                  ・「刀剣乱舞ONLINE」とのコラボレーションで、古河公方公園も含まれるスタン                  プラリーを開催。公方公園にて桃まつり期間中にゆるキャラの撮影会を実施。</p>
<p>3. 議事：司会 地域振興公社 伊藤係長                  協議進行 PM野中委員                  議事第2号「目洗弁天池周辺のヒガンバナ植栽について」                  議事内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明                  ・「目洗弁天池」の周囲と「おみたらせの清水」の法面にヒガンバナを植栽する。   <b>【内容に関する意見】</b>                  ・シルバーさんに植栽した位置を分かるようにしたほうがよい。  <b>【議決結果】</b>                  ・満場一致で可決</p>
<p>4. 討議：司会 地域振興公社 伊藤係長                  協議進行 PM野中委員                  討議第2号「徳源院参道一部改修および参道沿いのヒガンバナ植栽について」                  討議内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明                  ・徳源院参道入り口から徳源院までの一部を改修し、ある程度まっすぐに整備。ま                  た、徳源院参道沿いにヒガンバナを植栽する。                  討議内容の補足説明：パークマスター野中委員より説明                  ・徳源院跡参道が30m南側にあったが、現在の位置に移動。明治時代頃までは現在                  の位置に近い場所にあり、その頃はまだ本堂があった。  <b>【討議結果】</b>                  ・内容に関して委員の賛同が得られた。</p>

討議第3号「御所沼の水深の確保と植生護岸の整備について」

討議内容の説明：地域振興公社佐竹主幹より説明

- ・御所沼の水深の確保について  
二入川の循環ポンプの流入口に角落しを設置。  
排水ポンプを調整し、御所沼の水量を増やす。
- ・植生護岸の整備について  
御所沼の傷んでいる木杭護岸を植生護岸に再整備する。

討議内容の補足説明：パークマスター野中委員より説明

- ・現在、水位を15cm上げたところ、昔沢だったところに水が入るようになり、水生生物の生きる場所ができた。
- ・風による波で護岸が崩れるので、粗朶で消波しネコヤナギなどを植えて生き物に優しい護岸にすると同時に、風景も整える。

【内容に関する質問】

- ・御所沼の水位11.15mとはどういうことか。  
計画水位が標高11mであり、そこから現在15cm水位が上がっているの、合計すると水面の高さが11.15mということになる。(水深ではない。)
- ・水位11.15mにした現在の水深は何メートルか知りたい。  
最大でも1.5mくらいが想定される。ただ、問題は、公方様の森北側のクリークで、水深が10cmくらいしかなく、50～60cmは落ち葉で埋まっている可能性がある。ここを浚渫することで二入川の水もうまく循環すると期待している。また、水位が上がることで、水温も変化し、水環境が改善し、アカマクミドリムシなどの大量発生を抑える効果が期待できる。
- ・浚渫した土はどうするのか。  
ほとんどが落ち葉なので、時間はかかるがたい肥化を考えている。

【内容に関する意見】

- ・水位が上がったことで、南側のクリークに水が入り、公園ができた当初の風景に戻った。以前のようにカエルの卵なども見ることができるようになるかもしれない。観察を続け、変化があれば報告したい。

5. その他：司会 地域振興公社 伊藤係長

協議進行 PM野中委員

その他意見・提案

【活動報告】

2022年度ころりんプレーパーク活動報告：鮎川委員より説明

- ・現在まで7回、学生ボランティア、リピーターの参加も増加。プレーパークの広がりを実感。

【意見聴取】

欲しいものリストについて：都市計画課 須藤主幹より説明

- ・欲しいものリストについては随時提案してもらい更新する。欲しいものリストを元に、寄付などを提案できるようにする。リスト内容についての提案は、欲しいも

の、直して欲しいものなど円卓会議や、指定管理者（公園窓口）で受付する。

・来年度の寄付については、寄付する側で、金額などについて計画として作っておかなければならないので、良い案があれば今回意見をもらいたい。

- ・ 樹木（早春に咲くもの、冬に実を付ける柑橘類）
- ・ ベンチ
- ・ 昔の地図があるとよい
- ・ 植栽の件について等、コンセプトに合わないものは避けて欲しい。
- ・ フラッグポール（旗、鯉のぼり）
- ・ 総合案内板
- ・ 入口の公方公園の碑

#### 【修繕についての質問】

Q：破損している民家園の屋根について現在どういう状況か教えて欲しい。

A：生涯学習課 神原係長より説明

・旧中山家の屋根について、12/15の強風で破損。雨漏りはなし。また、シート等をかぶせると、他の部分を傷める可能性があるのもそのままにしている。修復の金額が大きいので、3月の議会で補正として300万弱計上している（令和4年度予算）。業者の都合がつかないことや、桃まつりの期間は工事は避けたいので、5月、6月以降になり、材料等の調達状況にもよるので、予定としてはまだ未定である。

#### 【補助事業について】

カキツバタを植える時期について確認：都市計画課島崎室長より説明

・植栽時期については、カキツバタに詳しい専門家に聞く必要があるが、10月以降で、よかんべまつりと重ならない時期がよい。

補助事業の要望について：都市計画課島崎室長より説明

・今後、整備・修繕要望などを委員のみなさんに提案してもらい、リスト化していく予定。

#### 【その他意見】

花桃と菜の花の相性がよく、写真映えもするので、もっと増やしたい。

地名碑は歴史的な意味を持つので設置・命名した日付が重要。

昔の地図を置いて、来園者が見ることができるようにしたい。

- ・古河市史民俗編に地図が載っている。
- ・鷹見家資料（古河市が管理）の中に、鴻巣の地図がある。

市民協働で作業をするときに、もりもりクラブもともに活動をし、少しずつもりもりクラブの活動が認知されてきた。

今後、御所沼 commons を円卓会議で承認を得た組織としたい。次回以降、大きなテーマとして考えたい。

今後、総合案内・掲示板を作り、公園の情報を一カ所に集約したい。

公園入口の古河公方公園の施設名碑が必要。

**【総括】**

野中委員より説明。

議事第2号について

- ・可決。ヒガンバナ株分け・植栽の際は、市民のみなさまとともに、円卓委員のみなさんにもお手伝いいただきたい。

討議第2号について

- ・反対意見もなく、委員のみなさまに概ね同意を得、合意いただけたので、この案で決定としたい。

討議第3号について

- ・内容について、合意いただけたので、次回、城山下の水路の浚渫について議題として提出する予定。

6. 閉会：司会進行 地域振興公社 伊藤係長

次回日程確認

次回は5月25日(木)を予定。提案は3月の25日までに事務局まで。

今後の円卓会議の予定は、郵送にてお知らせする。

閉会のあいさつ